

さくらの開花予想（第1回）

（北陸、関東甲信、東海、近畿、中国、四国、九州）

〔概要〕

本年のさくら（ソメイヨシノ）の開花は、東日本・西日本では平年より早い地点が多い見込みです。

〔本文〕

さくらの開花は、一般的に気温が高いと早まり、気温が低いと遅くなります。今回の予想対象地域の2月の気温は、東日本（北陸・関東甲信・東海）、西日本（近畿・中国・四国・九州）ともに平年より高く推移しました。また、3月の気温は平年並か平年より高いと予報されています。このため、本年のさくらの開花は、東日本・西日本では平年より早い地点が多い見込みです。

〔参考〕

1. さくらは、夏頃に翌春咲く花のもととなる花芽（かが）を形成し、休眠に入ります。花芽は冬の低温に一定期間さらされると休眠から覚めます（休眠打破）。花芽は休眠打破のあと温度の上昇とともに生長し開花します。
さくらの予想開花日は、過去の開花日と気温のデータから予想式を作成し、これに、昨年秋からの気温経過と気温予報をあてはめて求めています。なお、気温予報には週間予報、1か月予報及び3か月予報を用いています。
2. 開花とは花が5～6輪開いた状態のことです。さくらの開花は、一般的に標高が100m高くなるごとに約2～3日遅くなります。
また、ソメイヨシノの開花から満開までの期間は、今回発表した地域では約1週間です。なお、満開とは、花芽の約80%以上が開花した状態のことです。
3. さくらの開花を平年値（1971年～2000年の30年間の累年平均値）と比べる場合、「平年並」とは平年値との差が2日以内、「早い（遅い）」とは平年値より3日以上早い（遅い）ことをいいます。なお、「かなり早い（遅い）」とは平年値より7日以上早い（遅い）ことをいいます。
4. 開花予想は、各气象台や測候所の定めた標本木を対象としたもので、名所の開花とは異なることがあります。また、予想開花日には平均して前後2～3日程度の誤差があります。

資料1：2006年の各地のさくらの予想開花日（3月1日発表）

資料2：2006年のさくらの開花予想の等期日線図（3月1日発表）

今後のさくらの開花予想の発表は下表のとおりです。いずれも14時に発表する予定です。

	北陸～九州	東北	北海道
第2回（3月8日）	○		
第3回（3月15日）	○	○	
第4回（3月22日）		○	
第5回（3月29日）		○	
第6回（4月5日）			○
第7回（4月12日）			○
第8回（4月19日）			○

資料1 2006年の各地のさくらの予想開花日(3月1日発表)

地点	予想 開花日	平年 開花日	平年 差	前年 開花日	前年 差
【北陸地方】					
新潟	4 9	4 11	-2	4 14	-5
高田	4 9	4 10	-1	4 10	-1
相川	4 11	4 13	-2	4 16	-5
富山	4 7	4 8	-1	4 8	-1
金沢	4 4	4 6	-2	4 7	-3
輪島	4 10	4 11	-1	4 10	0
福井	4 5	4 5	0	4 7	-2
【関東甲信地方】					
東京	3 25	3 28	-3	3 31	-6
水戸	4 2	4 4	-2	4 6	-4
宇都宮	3 31	4 3	-3	4 6	-6
前橋	3 30	4 1	-2	4 6	-7
熊谷	3 28	3 31	-3	4 4	-7
銚子	3 26	4 1	-6	4 7	-12
館山	3 23	3 31	-8	4 3	-11
横浜	3 24	3 28	-4	4 2	-9
長野	4 13	4 14	-1	4 14	-1
松本	4 9	4 12	-3	4 9	0
飯田	4 1	4 6	-5	4 9	-8
甲府	3 26	3 29	-3	3 31	-5
大島	3 24	3 30	-6	3 29	-5
三宅島	3 20	3 29	-9		
八丈島	3 23	4 2	-10	4 8	-16
【東海地方】					
名古屋	3 26	3 28	-2	3 31	-5
静岡	3 19	3 28	-9	3 29	-10
岐阜	3 27	3 29	-2	4 2	-6
津	3 28	4 1	-4	4 3	-6
尾鷲	3 22	3 28	-6	4 2	-11

地点	予想 開花日	平年 開花日	平年 差	前年 開花日	前年 差
【近畿地方】					
大阪	3 26	3 30	-4	4 3	-8
彦根	4 1	4 4	-3	4 6	-5
京都	3 28	3 31	-3	4 2	-5
舞鶴	4 2	4 4	-2	4 7	-5
神戸	3 27	3 30	-3	4 3	-7
豊岡	4 3	4 5	-2	4 7	-4
奈良	3 29	4 1	-3	4 2	-4
和歌山	3 24	3 28	-4	3 29	-5
潮岬	3 18	3 28	-10	4 1	-14
【中国地方】					
広島	3 26	3 29	-3	4 3	-8
岡山	3 29	3 31	-2	4 3	-5
松江	3 31	4 3	-3	4 5	-5
浜田	3 26	3 30	-4	4 1	-6
西郷	4 2	4 5	-3	4 7	-5
鳥取	3 31	4 2	-2	4 5	-5
米子	3 31	4 3	-3	4 4	-4
【四国地方】					
高松	3 27	3 30	-3	4 1	-5
徳島	3 26	3 29	-3	3 31	-5
松山	3 24	3 28	-4	4 1	-8
高知	3 19	3 23	-4	3 31	-12
【九州地方・山口県】					
福岡	3 23	3 26	-3	3 29	-6
下関	3 25	3 29	-4	3 31	-6
大分	3 22	3 27	-5	3 31	-9
長崎	3 19	3 25	-6	4 1	-13
厳原	3 25	3 28	-3	4 1	-7
福江	3 24	3 28	-4	3 31	-7
佐賀	3 24	3 26	-2	3 31	-7
熊本	3 20	3 24	-4	4 1	-12
宮崎	3 20	3 25	-5	3 28	-8
鹿児島	3 23	3 26	-3	4 3	-11
種子島	3 18	3 27	-9	3 31	-13

(注) 表中の平年差の「+」は平年より遅い、「-」は平年より早い、「0」は平年と同じことを表します。前年差も同様です。

資料2 2006年のさくらの開花予想の等期日線図(3月1日発表)

(北陸、関東甲信、東海、近畿、中国、四国、九州)

